

事業一覧および事業箇所図は留萌建設管理部の社会资本整備に関するアカウンタビリティのページにて公表します。（6月公表予定）

<https://www.rumoi.pref.hokkaido.lg.jp/kk/rkk/kahatupage/accountability/>



こちらのQRコード
からアクセスできます。

留萌建設管理部の概要

その先の、道へ。北海道



Hokkaido. Expanding Horizons.

《概要》

留萌建設管理部管内は、1市6町1村全てが日本海に面し、南北約130km、東西約60kmの南北に細長い形状であり、主要部は天塩山地の西斜面、南部は増毛山地の北麓、北部には天塩平野が位置し、海岸近くまで丘陵が迫り、河川沿いに平坦地が多く分布する地形となっており、市街地も河川沿いに形成されています。

また、夕日の美しい海岸線は「日本海オロロンライン」として親しまれているほか、「暑寒別天売焼尻国定公園」や北海道遺産に選定されている「留萌のニシン街道」、「増毛の歴史的建造物群」など豊かな自然や多くの観光資源に恵まれています。

留萌建設管理部では、こうした地域の特性を踏まえ、地域の安全・安心を守る防災・減災対策により、留萌地域の強靭化の取組を進めるとともに、社会経済活動の維持と活性化を支える各種社会资本の整備を行っています。

治水関係事業では、河川の氾濫や山地からの土石流等により、度々大きな災害が発生していることや、近年の気候変動による自然災害の激甚化・頻発化を鑑み、古丹別川における治水安全度の向上を目的とした河川改修や暑寒別川における流出土砂を抑制する砂防設備、かけ崩れを防止する急傾斜地崩壊対策施設などの整備を実施します。

道路関係事業では、地域の基幹産業である農業・水産業の発展や多くの資源を活かした観光の振興を支えるため、名寄遠別線における不通区間の解消を目的とした道路の新設、浜中元川線（都市計画道路名：見晴通）における道路拡幅と不通区間の道路の新設により道路ネットワークの形成を図るほか、落石や地すべりを防止する施設などの整備を実施します。

また、これまで整備してきた多くの橋梁や河川管理施設などの公共施設についても、長寿命化計画に基づき、施設の点検や補修・更新を行っているところであり、今後も着実に老朽化対策を推進します。

名寄遠別線 バイパス整備事業

留萌建設管理部
道路事業

Hokkaido. Expanding Horizons.

その先の、道へ。北海道

一般道道名寄遠別線は、名寄市から幌加内町を経由して遠別町に至る約90kmの路線です。当該事業は、幌加内町と遠別町の境界から遠別町方面への交通不能区間7.8kmの解消を図ります。当該事業により、上川北部と留萌北部を結ぶ新たな道路ネットワークが形成され、地域住民の緊急高次医療機関へのアクセス向上、新たな物流ルートや広域観光ルート、災害時・異常気象時の内陸部への避難路・迂回路の確保が図られます。

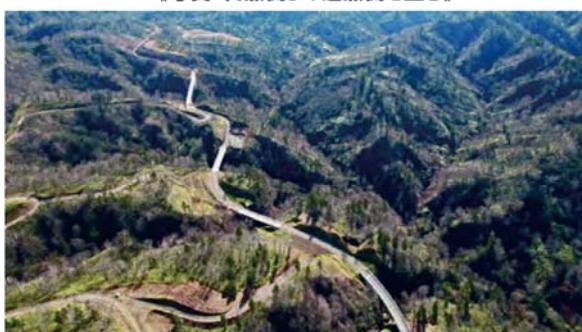
《事業概要》

事業延長	: L=7.8km
事業期間	: 平成22年度～令和7年度（予定）
全体事業費	: 約131億円
事業内容	: 道路工、橋梁工、トンネル、地すべり対策工など

《平面図》



《写真:終点側より起点側を望む》



有明ダム ダム施設改良事業

留萌建設管理部
ダム事業

Hokkaido. Expanding Horizons.

その先の、道へ。北海道

有明ダムは、二級河川茂築別川に昭和46年に建設された重力式コンクリートダムです。施設の老朽化対策およびダム管理の合理化のため、ゲートレス化による放流設備等の改良を平成27年度より行っています。当該事業により、大雨災害時に職員がゲート開閉を行う開度調節方式から、ゲート操作のない自然越流による自然調節方式への転換を図り、防災操作に遅れが生じない、安全かつ効率的なダム管理を目指します。

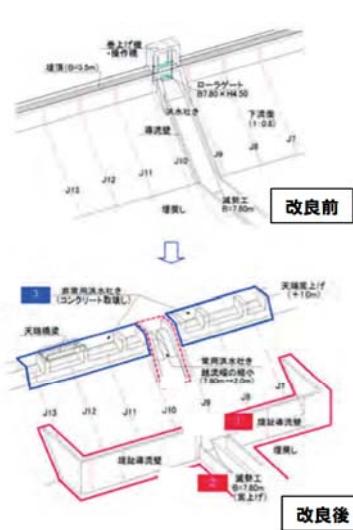
《事業概要》

事業箇所	: 重力式コンクリートダム 1基ほか
事業期間	: 平成27年度～令和8年度（予定）
全体事業費	: 約32億円
事業内容	: ダム本体改良、貯砂ダム設置ほか 固工、渓流保全工

《写真》



《改良前・改良後イメージ》



《位置図》



出典：国土地理院



古丹別川 大規模特定河川事業

その先の、道へ。北海道

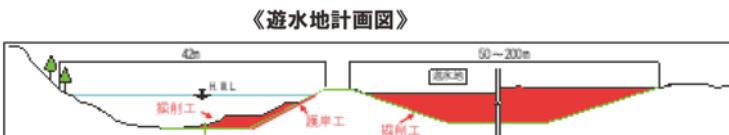
 留萌建設管理部
河川事業

Hokkaido. Expanding Horizons.

古丹別川では豪雨により、平成26年8月に家屋1戸と農地約38ha、平成28年には家屋1戸と農地約47haにおよぶ甚大な氾濫被害が発生しました。平成30年度より、被害の再発防止として上流15.1km区間において、治水安全度の向上を目的とした遊水地を含む治水対策に着手しております。平成31年度からは、浸水被害早期防止と軽減を図るため、大規模特定河川事業に着手し、集中的な整備を行っております。当該事業により、家屋22戸と農地204haの浸水被害を解消し、安全を保持します。

《事業概要》

事業延長	: L=15.1km
事業期間	: 平成30年度～令和10年度（予定）
全体事業費	: 約35億円
事業内容	: 堀削工、護岸工、遊水地など



《遊水地計画図》

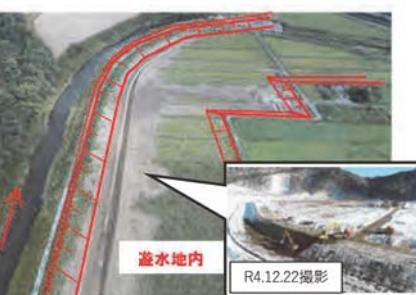
《位置図》



《遊水地整備による効果》



《遊水地イメージ》



浜中元川線 道路拡幅事業<都市計画道路 見晴通>

その先の、道へ。北海道

 留萌建設管理部
街路事業

Hokkaido. Expanding Horizons.

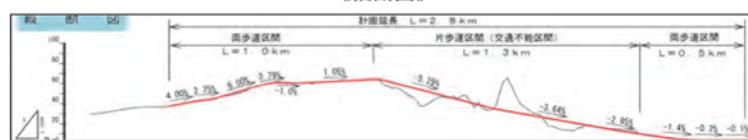
3・4・18号見晴(ミハラシ)通は、国道231号から北8条通を経由して国道233号を結ぶ約2.8kmの幹線街路です。見晴町から千鳥町に至る約1.3kmが未改良で不通となっているため、開通により高台住民の災害時等の孤立解消、市立病院や商業施設、深川留萌道へのアクセス向上、通勤・通学路の安全性向上等を図るものであります。

平成28年度より事業を開始しており、不通区間の道路新設や道路拡幅、歩道整備等、早期の完成を目指しています。

《事業概要》

事業延長	: L=2.8km
事業期間	: 平成28年度～令和8年度（予定）
全体事業費	: 約48億円
事業内容	: 路盤工、舗装工、不通区間の道路新設など

《縦断図》



《写真:現況 千鳥町(国道233号)側》



《位置図》



増毛港線 無電柱化推進計画事業<都市計画道路 港湾通>

留萌建設管理部
街路事業

Hokkaido. Expanding Horizons.

その先の、道へ。北海道

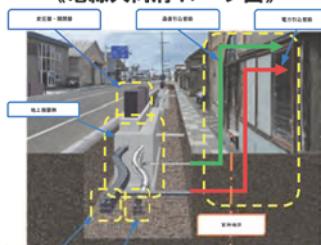
一般道道増毛港線は、増毛町市街地を縦走、国道231号と結ぶ主要幹線道路であり、第1次及び第2次緊急輸送路に指定されています。増毛港線に位置する通称「駅前歴史通り」(永寿町1～弁天町1の約500m)には、重要文化財・旧商家丸一本間家や、北海道遺産指定の「駅前通りの歴史的建物群」があり、多くの観光客で賑わう観光スポットとなっています。

当該路線は、沿線に金融機関や商店などが立地しているほか、災害発生時の避難経路となっていることから、防災の強化を図るとともに緊急輸送路としての機能確保を目指します。また、歴史的遺産に恵まれた街並みの景観向上効果に寄与し、貴重な文化遺産の継承を目指すものであります。

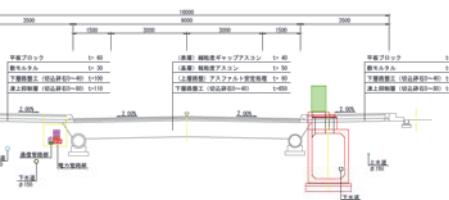
《事業概要》

事業延長	: L=0.7km (予定)
事業期間	: 令和6年度～令和10年度 (予定)
全体事業費	: 約5億円 (予定)
事業内容	: 電線共同溝など、

《電線共同溝イメージ図》



《計画横断図》



《位置図》



《無電柱化イメージ図》



暑寒別川 大規模特定砂防事業

留萌建設管理部
砂防事業

Hokkaido. Expanding Horizons.

その先の、道へ。北海道

暑寒別川は、昭和32年より支流を含め、整備済みの砂防堰堤6基が満砂状態となっており、平成6年は5月と8月、平成11年は7月の豪雨出水により、河道が土砂で埋塞し、氾濫被害が発生しました。暑寒別川下流域には、増毛町市街・果樹園等農地があります。次期出水に備え、流出土砂の抑制等を目的とした砂防設備を整備し、土砂災害から人家703戸を保全します。地域住民の生命・財産、公共施設等を守る目的の砂防設備となります。

《事業概要》

事業延長	: L=7.8km
事業期間	: 平成8年度～令和8年度 (予定)
全体事業費	: 約91億円
事業内容	: 床固工、渓流保全工

《標準断面図(5号床固工)》



《位置図》



《写真:保全対象》



《写真:施工箇所》

